

## 2024年度 同朋大学科目等履修生募集要項

1. 目的	広く社会の学問的関心に応え、大学教育の場を社会に開放することを目的とする。														
2. 募集人員	若干名														
3. 出願資格	<p>(1) 高等学校卒業（2024年3月卒業見込みを含む）またはこれと同等以上の学力を有する者。</p> <p>(2) 「教職課程」の受講は、学士の学位を有するものに限る。また、「教育実習」の受講は、本学出身者に限る。</p> <p>(3) 「保育士課程」の受講は、本学出身者に限る。</p> <p>(4) 「社会福祉士受験資格に関する専門科目」の受講は、「ソーシャルワーク実習」及び「ソーシャルワーク実習指導」の科目のみで、本学出身者に限る。</p> <p>(5) 「精神保健福祉士受験資格に関する専門科目」の受講は、本学出身者に限る。</p> <p>(6) 「博物館学芸員課程」の受講は、本学出身者に限る。</p>														
4. 出願手続	<p>(1) 出願期間  前期：2024年3月11日（月）～3月28日（木）（郵送の場合3/28<b>必着</b>）  後期：2024年8月21日（水）～8月29日（木）（郵送の場合は8/29<b>必着</b>）  ※ 前期出願期間に前期・後期両方の授業科目を申し込むことができますが、一旦納めた検定料、履修料、その他の費用は、原則返還されませんのでご注意ください。</p> <p>(2) 出願書類</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 5px;">①志願書</td> <td style="padding: 5px;">本学所定用紙</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">②最終卒業校の卒業証明書および成績証明書</td> <td style="padding: 5px;">出願3ヶ月以内に作成厳封したもの ※ 前期、あるいは前年度に引き続き履修される場合は必要ありません。</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">③健康診断書</td> <td style="padding: 5px;">視力・聴力・結核・その他の疾病・障害等の有無について医師の作成した健康診断書 （様式は特に定めませんが、医療機関名、医師の署名、押印のある3ヶ月以内のもの） ※ 後期出願期間の出願者で、前期に引き続き履修される場合は必要ありません。</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">④写真2枚 タテ4.0cm ×ヨコ3.0cm</td> <td style="padding: 5px;">志願書に1枚、もう1枚は裏面に氏名を記載の上同封 ・科目等履修生証の作成にあたり、顔写真を送ってください。 ・科目等履修生証は1年間、同じものを使用しますので、清潔感のある身なりで撮影するようにしてください。 ・裏面に「氏名」を記入してください。スキャンする際、透けて文字が写るのを防ぐため、顔部分の真裏は避けて記入してください。 ・写真は表面が光沢のあるものにしてください。表面のざらざらした絹目仕上げの写真だと機械がうまく読み取れません。 ・カラー写真に限ります。スピード写真でも結構です。 ※ 後期出願期間の出願者で、前期に引き続き履修される場合は志願書に貼るのみで結構です。</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">⑤所属長の承諾書</td> <td style="padding: 5px;">有職者のみで書式は任意</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">⑥基礎資格単位修得証明書</td> <td style="padding: 5px;">教職課程受講希望者のみ</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">⑦検定料</td> <td style="padding: 5px;"><b>10,000円</b> 金融機関の窓口またはATMでお振込みください。 詳細は、別紙「検定料、入学料、聴講料、履修料の納入方法について」をご参照ください。</td> </tr> </table>	①志願書	本学所定用紙	②最終卒業校の卒業証明書および成績証明書	出願3ヶ月以内に作成厳封したもの ※ 前期、あるいは前年度に引き続き履修される場合は必要ありません。	③健康診断書	視力・聴力・結核・その他の疾病・障害等の有無について医師の作成した健康診断書 （様式は特に定めませんが、医療機関名、医師の署名、押印のある3ヶ月以内のもの） ※ 後期出願期間の出願者で、前期に引き続き履修される場合は必要ありません。	④写真2枚 タテ4.0cm ×ヨコ3.0cm	志願書に1枚、もう1枚は裏面に氏名を記載の上同封 ・科目等履修生証の作成にあたり、顔写真を送ってください。 ・科目等履修生証は1年間、同じものを使用しますので、清潔感のある身なりで撮影するようにしてください。 ・裏面に「氏名」を記入してください。スキャンする際、透けて文字が写るのを防ぐため、顔部分の真裏は避けて記入してください。 ・写真は表面が光沢のあるものにしてください。表面のざらざらした絹目仕上げの写真だと機械がうまく読み取れません。 ・カラー写真に限ります。スピード写真でも結構です。 ※ 後期出願期間の出願者で、前期に引き続き履修される場合は志願書に貼るのみで結構です。	⑤所属長の承諾書	有職者のみで書式は任意	⑥基礎資格単位修得証明書	教職課程受講希望者のみ	⑦検定料	<b>10,000円</b> 金融機関の窓口またはATMでお振込みください。 詳細は、別紙「検定料、入学料、聴講料、履修料の納入方法について」をご参照ください。
①志願書	本学所定用紙														
②最終卒業校の卒業証明書および成績証明書	出願3ヶ月以内に作成厳封したもの ※ 前期、あるいは前年度に引き続き履修される場合は必要ありません。														
③健康診断書	視力・聴力・結核・その他の疾病・障害等の有無について医師の作成した健康診断書 （様式は特に定めませんが、医療機関名、医師の署名、押印のある3ヶ月以内のもの） ※ 後期出願期間の出願者で、前期に引き続き履修される場合は必要ありません。														
④写真2枚 タテ4.0cm ×ヨコ3.0cm	志願書に1枚、もう1枚は裏面に氏名を記載の上同封 ・科目等履修生証の作成にあたり、顔写真を送ってください。 ・科目等履修生証は1年間、同じものを使用しますので、清潔感のある身なりで撮影するようにしてください。 ・裏面に「氏名」を記入してください。スキャンする際、透けて文字が写るのを防ぐため、顔部分の真裏は避けて記入してください。 ・写真は表面が光沢のあるものにしてください。表面のざらざらした絹目仕上げの写真だと機械がうまく読み取れません。 ・カラー写真に限ります。スピード写真でも結構です。 ※ 後期出願期間の出願者で、前期に引き続き履修される場合は志願書に貼るのみで結構です。														
⑤所属長の承諾書	有職者のみで書式は任意														
⑥基礎資格単位修得証明書	教職課程受講希望者のみ														
⑦検定料	<b>10,000円</b> 金融機関の窓口またはATMでお振込みください。 詳細は、別紙「検定料、入学料、聴講料、履修料の納入方法について」をご参照ください。														

	<p>(3) 受付場所 同朋大学 事務部教務担当 Tel (052) 411-1114 (直通) &lt;郵送の場合&gt; 〒453-8540 名古屋市中村区稲葉地町7-1 同朋大学事務部教務担当 科目等履修生募集係</p> <p>(4) 受付時間 平日 月曜～金曜 9:00～11:10 / 12:10～16:30</p>
5. 選考・発表	<p>審査の上決定し、本人宛に郵送します。 (前期4月3日(水)頃、後期9月13日(金)頃を予定) 尚、原則として出願期間内に一つでも書類不備なものは選考の対象になりません。</p>
6. 納付金	<p>履修許可通知を受けた者は、所定の期日までに納入して下さい。 &lt;履修料&gt; 1期(半期) 20,000円 / 1科目当り &lt;入学料&gt; 10,000円(前期、あるいは前年度後期から引き続き履修される場合は必要ありません。)</p>
7. その他	<p>(1) 「同朋大学科目等履修生規程」を参照のこと。 (2) 単位認定を受けることができます。 (3) 出願までに必ず検定料の振込みを済ませておいて下さい。 (4) 授業は、前期4月8日(月)、後期9月19日(木)より開始されます。 (5) テキストの販売については、大学Yショップにて注文することができます。 (6) 履修許可を受けた授業科目についてのみ受講することができ、当該科目の試験の結果、単位認定を受けることができます。 (7) 履修生は、請求すれば、本学より「履修証明書」および「成績・単位修得証明書」の交付を受けることができます。 (8) 履修生は、本学図書館、本学各学科研究室などの定められた研究施設を利用することができます。 (9) 次年度も継続して科目等履修生をご希望の場合は、その都度募集要項をご請求ください。</p>
8. 新型コロナウイルス対応について	<p>(1) 授業実施方法は、原則、学内での対面授業となります。 (2) 感染の拡大状況により、一部講義がTeams等を用いた遠隔授業になる場合があります。 (3) 科目等履修生自身のご都合による、個別の遠隔授業対応は行えませんのでご了承ください。</p>